

Welcome!

玉川大学

English as a
Lingua Franca
= 国際共通語
としての英語

文学部 英語教育学科

中学校教諭
一種免許状
(英語)
高等学校教諭
一種免許状
(英語)
小学校教諭
二種免許状
(要別途費用)

ELFコミュニケーションコース

高度な英語力と国際感覚を備え
社会で活躍できます

英語教員養成コース

高度な英語力と国際感覚を備えた
英語教員になれます

全員約9か月間の海外留学を経験できます

アメリカ



オレゴン大学

ハワイ大学



アイルランド



ダブリンシティ大学



リムリック大学



M. E. さん 4年
神奈川県立湘南台高等学校卒
英語教員養成コース
オレゴン大学留学

「英語をもっと深く学びたい」～IELTS 7.0取得の先には
大学1年次、必修科目“English Phonetics”を受講して、スピー
キングが好きになりました。ESS [English Speaking Society]
やELFの授業（全学英語学習プログラム）で英語を話す仲間とつな
がり、留学中はオレゴン大学の正規生向けの授業を受講して学びを
深め、今は教員になるために音韻論や形態論に興味を持って専門的
に学んでいます。留学から帰国直後に受検したIELTSでは本当は
7.5を狙っていたのですが、7.0でした。次の受検では、さらに高
得点を目指します。

IELTS については右図を参照

(文部科学省「各資格・検定試験とCEFRとの対照表（平成30年3月）」から作成)

CEFR	IELTS	実用技能英語検定 (CBT)
C2	9.0 8.5	
C1	8.0 7.0	1級
B2	6.5 5.5	準1級
B1	5.0 4.0	2級
A2	1949 1700	準2級
A1	1699 1400	3級



地域創生プロジェクトA (2024)



新入生ガイダンスでのキャンパスツアーで



Voices from Seniors

～英語教育学科4年生の座談会～

質問番号に対する答え

1. 入学のきっかけ
 2. 留学前のキャンパスライフ
 3. 留学中の思い出
 4. キャリア目標
- について語ってもらいました



神奈川県立荏田高等学校卒

I. K. さん ELFコミュニケーションコース ハワイ大学留学

1. 留学が決め手でした。全員が必ず留学するカリキュラムに従って進めばコミュニケーション力を伸ばせると思いました。
2. 1、2年次のELFコミュニケーションコースでは、第二外国語の履修が必修なので、英語との違いやそれぞれの文化について学びました。
3. 多くの友達ができました。現地の人だけでなく、関西や福岡出身の同世代の日本人留学生と様々な意見を交わして、多様な視点に触れました。それにより、机上の勉強では得られない学びを得ました。留学しなければ知ることのなかった世界でした。その経験から、留学は自分が変わる良いきっかけになると思いました。
4. メーカーの営業職としてやりたいことを追求し、実現したいです。



茨城県立下館第一高等学校卒

A. S. さん 英語教員養成コース ダブリンシティ大学留学

1. コミュニケーション力を伸ばしたいと思いました。
2. ELFの授業(全学英语学習プログラム)では留学先で足がかりとなる会話の基礎を習得しました。
3. 留学中、ホームステイ先でホストファミリーに日本食を作ってもてなしたら、「毎日食べたい」と大変喜んでもらえて会話も弾むようになりました。それがきっかけで、現地で日本食を作って食べてもらう活動を始めました。はじめは、日本の大学生への「出張料理人」のつもりでしたが、この取り組みが他大学の日本人留学生や現地の学生の間で広まりました。最後には自分が希望していたイベントを日本食レストランからの協力を得て成功させることができました。
4. 留学中の経験をキャリアにつなげたく、企業への就職を考えています。

Voices from Abroad

～留学生活あれこれ～

留学中の3年生に聞きました！

👍 留学先のおすすめ

大学の雰囲気 学内施設
学習プログラム
(教育インターンシップ)
(職業体験インターンシップ)
食事 住環境 教員

はまっていること

余暇活動 授業 旅行
飲食店めぐり スポーツ
インターンシップ ジム
課外活動

住まいのこと 🏠

とても満足しています。食事とてもおいしいです。ホストファミリーは、厳しい人ですが、自分が社会に出る時に大切なことをたくさん教えてくれます。

とても満足しています。ホストも優しく、気になることや教育に関すること、英語のアドバイスなどをいただけます。



ワンキャンパスで、少人数クラスで、
多様な仲間と一緒に、
様々な専門分野を持つ先生方から
英語と、いろんな知見を学べる！

S. S. さん ELFコミュニケーションコース ハワイ大学留学

1. 英語プラス「何か」の「何か」を見つけたくて、ELFコミュニケーションコースを選びました。学びたい科目を自分で選択して受講できるので楽しいです。
2. 留学前はラーニングコモンズでグループワークをしたり、学内の施設を活用しました。留学という目標に向かって学科の仲間と団結でき留学中もその時の仲間とつながっていられたのは心強かったです。
3. 先輩の紹介で行った現地の人たちとの交流会は良い思い出でした。職業体験インターンシップ（サービス・ラーニング）では、現場で英語を使って働き、会社経営等の面白さも学ぶことができました。
4. 卒業後は留学経験を活かした仕事に就きたいです。



私立品川女子学院卒

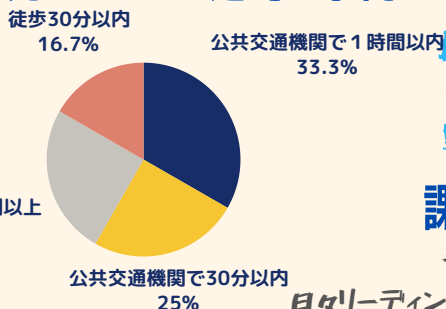
K. Y. さん 英語教員養成コース オレゴン大学留学

1. 留学・教員免許状取得・4年で卒業、というカリキュラムが魅力的でした。
2. ELFの授業(全学英语学習プログラム)では、他学部生と一緒に受講し、先生方の指導スタイルも様々で、多様性について学びました。
3. 教育インターンシップ（小学校）に参加したことで、マルチリンガル教育の意義について考えさせられました。文化や社会は現地語で学ぶ方が現地の視点を身につけるのに有益ではないかと考えたのです。ホームステイではホストファミリーが対等に接してくれたので、自分の考えを伝える機会が多くあり、常に自分の視点や筋を意識して会話する重要性を学びました。
4. 教員として、現場で英語教育の意義について考え続けていきたいです。



千葉県立木更津高等学校卒

ホスト先からの通学時間



課題のこと

半数が「大変」

日々リーディングの量が怖かったです。私の場合、平均して、夜11時まで解いていました。課題はたくさん出る時もありますが、頑張ったらこなせる程度です。わからないところはオフィスアワーに質問し、テストを受けるので良い成績につながります。

授業のこと

83.3%が「楽しい！」

自分たちで文法の発表をしたりと、仲間がいたので楽しく学び、英語力を高められました。最初の頃は all Englishで戸惑ったけど、慣れてくると理解でき、楽しくなります！伝えるのが難しくても、伝わるよう努めると先生が理解してくれます。





卒業生のいま

◆ テーマ ◆

「英語教育学科での学びと いまのキャリア」

O. H. さん (Zimvie Japan 合同会社勤務)

2019年卒業 ELFコミュニケーションコース

英語を学べる環境が整っていたことと、ゼミで社会人として必要なスキルを学べたことの2点が、現在のキャリアに大きく影響しています。特に、留学やネイティブの先生とのコミュニケーションを通じて英語力を高めたことが、外資系医療機器メーカーで役立っています。また、ゼミで学んだメールの書き方や分かりやすく伝えるスキルも、現在の職場で活かされています。

S. K. さん (アパホテル株式会社勤務)

2022年卒業 英語教員養成コース

キャリアに最も影響しているのは、言語の学びと留学で培った国際的な思考です。特に、インバウンドの増加に対応する中で、外国のお客様に適切な接客や案内をする際に役立っています。在学中の授業や留学の経験が、現在の仕事に生かされています。

O. S. さん (ANAエアポートサービス
株式会社勤務)

2023年卒業 英語教員養成コース

英語教育学科で英語教員を目指していましたが、留学を通じて英語でのコミュニケーションの楽しさを知り、自分が英語を使って人とつながることを重視するようになりました。より多くの人と英語で交流できる環境を求めて、現在の仕事を選びました。

S. D. さん (学校法人玉川学園・事務職)

2023年卒業 ELFコミュニケーションコース

異なるバックグラウンドを持つ人々とのコミュニケーションの重要性を学んだ経験が、現在の仕事で役立っています。経理部以外の同僚との対話では専門用語を避けてわかりやすく話すことでミスコミュニケーションを回避し、意思疎通を円滑にしています。また、大学時代に取得したTOEICスコア900点は、海外との取引に必要な書類やメールの確認において、情報を迅速かつ正確に把握するのに役立っています。

印象に残っている科目はありますか？

- 英語科指導法
- Current Issues in Applied Linguistics
- Regional Studies
- 地域創生プロジェクトA
- Teaching English at Elementary School
- Research Seminar

S. M. さん (かすみがうら市立千代田
義務教育学校勤務)

2022年卒業 英語教員養成コース

地域創生プロジェクト(下田市の小学校での教育活動)での経験やゼミでの議論が、英語教師になるきっかけとなりました。小学生から中学生まで担当していますが、子どもたちとの英語での交流や多様な意見に触れることで、自身の授業計画にさまざまな考えを取り入れるようになりました。

